

第3回 防災対策官民協働委員会議事概要

日 時	平成24年9月21日(金) 13:30~16:00
会 場	佐渡市役所第2庁舎第6会議室
出席者	民：小池正容委員長 佐々木隆正副委員長 岩崎政敏 隅田敏子 松永兼春 中嶋羊一 官：本間聡(総務課) 菊池慎也(消防本部警防課) 市橋法子(総合政策課) 事務局：秋場和久(総務課)
議 題	① 地域防災リーダー育成事業について ② 地域防災リーダー活用制度について ③ 避難体制の整備について ④ 自主防災組織育成補助金制度について
議事概要	① 地域防災リーダー育成事業について ・リーダー講習のみで終了するのではなく、防災士の資格取得までを目標とする。 ・リーダー(防災士)育成目標 3年間で150人とする。(50人/年×3年) ・受講対象者は地域からの推薦者とする。 ② 地域防災リーダー活用制度について ・リーダーの管理(把握)は市が行い、地域に返してその地域で活動してもらう。 ・リーダーには市から認定証、指導員証等を交付する。 ・次回委員会までに事業計画(案)を作成。 ③ 避難体制の整備について ・「資料3」に基づき、現在の指定避難所の問題点、課題等を説明。(主な意見) ・避難所は市が指定するのではなく、地域(自主防災組織)から上げてもらい市が調査するようにしてはどうか。 ・どの避難所が何の災害に対応しているのか、実態を把握する必要があるのではないか。 ④ 自主防災組織育成補助金制度について ・「資料4」に基づき説明。詳細については次回検討する。(主な意見) ・活動補助と資機材整備補助を一緒にした補助制度はないのか。
次回検討事項	<次回以降の協議事項> ・自主防災組織育成補助金制度について ・全市民一斉参加型の佐渡市総合防災訓練について ・津波避難シェルター(カプセル)について ・事前避難について <次回日程> 平成24年10月9日(火)14:00~ 佐渡市消防本部 ※田村圭子新潟大学教授(アドバイザー)の参加